

ガイアホールディングス株式会社

2011年12月期 第2四半期決算説明会資料

2011.8.15

注意事項

本資料には、2011年8月15日現在の当社及び当社グループの将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれておりますが、その性質上、国内外での経済動向・市場の需要・為替レート・税制等の制度変更といった潜在的リスクや不確定要素によって変動する可能性が存在します。当社は、このような情報内容を保証するものではなく、株主および投資家の皆様がこのような情報を使用されたことより生ずるいかなる損害についても責任を負うものではありません。この資料に含まれている数値は単位未満切り捨て、比率は単位未満四捨五入にて表記しております。

目次

1. 第2四半期決算概況	3
2. 財務に関する概況	6
3. セグメント別事業の状況	12
a. ソフトウェア基盤技術事業の業績状況	12
b. コンテンツ・サービス等事業の業績状況	18
(1) 株式会社ジー・モード	18
(2) 株式会社アニメインターナショナルカンパニー	28
4. グループの事業戦略 ～足し算から掛け算へ～	36
5. 2011年12月期通期連結業績予想	37

第2四半期決算概況

ガイアホールディングス株式会社
代表取締役 鈴木智也

第2四半期業績サマリ

ハイライト

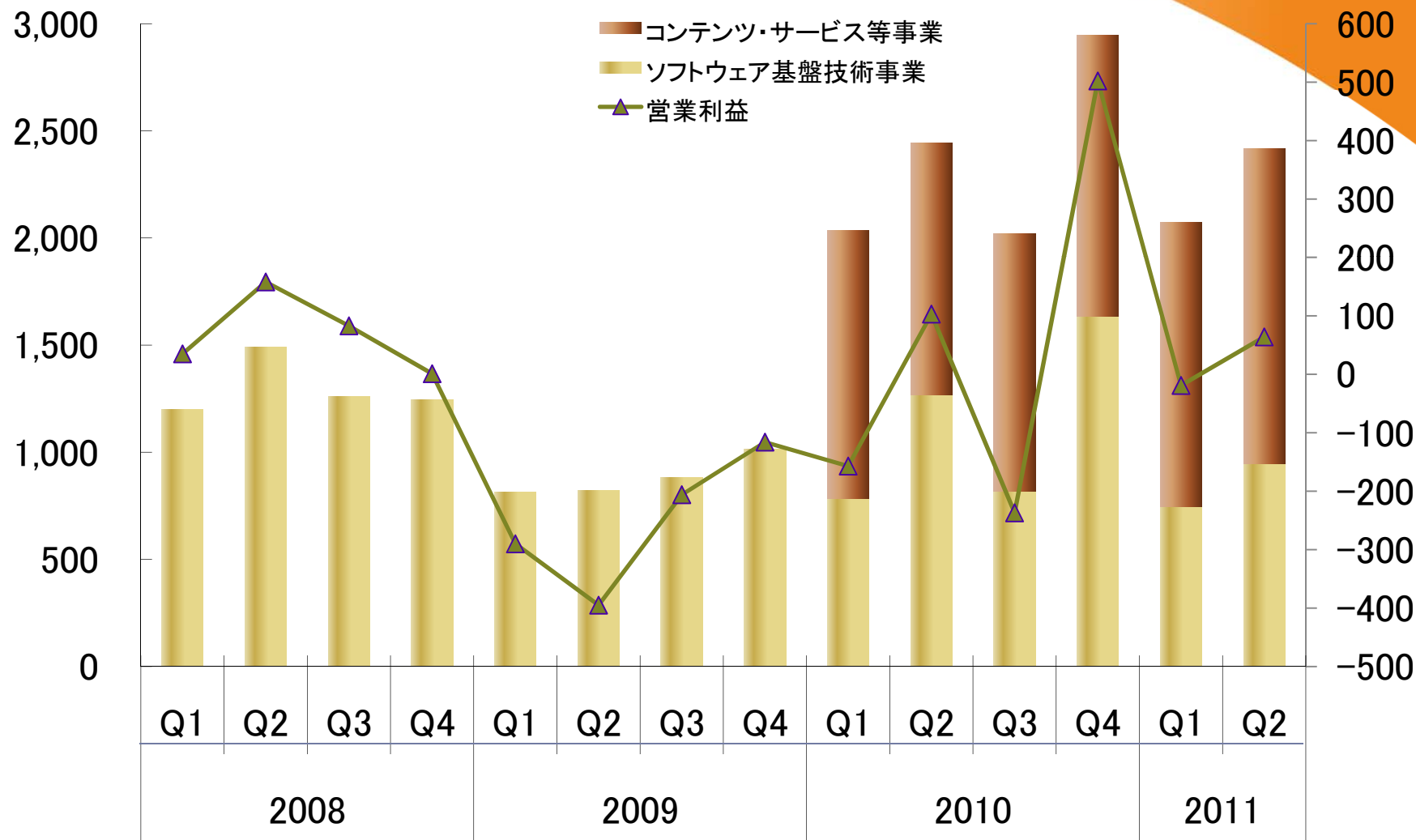
2011年12月期第2四半期会計期間業績(2011年4月1日～2011年6月30日)

(単位:百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
ガイアホールディングス連結業績	当第2四半期	2,416	64	60	-3
	前第2四半期	2,442	103	101	61
ソフトウェア基盤技術事業	当第2四半期	948	118	—	—
	前第2四半期	1,269	89	—	—
コンテンツ・サービス等事業	当第2四半期	1,468	-54	—	—
	前第2四半期	1,173	9	—	—

ソフトウェア基盤技術事業及びコンテンツ・サービス等事業の売上高並びに損益は、セグメント間の相殺消去及び修正(連結固有の手続き)前の売上高並びに損益です。

連結売上・利益推移



財務に関する概況

ガイアホールディングス株式会社
取締役/CF0 伊藤洋

ガイアホールディングス連結 主要損益

	2010年							2011年		
	1-3	4-6	※参考 1-6月期	7-9	10-12	※参考 7-12月 期	通期	1-3	4-6	※参考 1-6月期
売上高	2,036	2,442	4,479	2,021	2,945	4,967	9,446	2,075	2,416	4,492
(前年同期比)	150.1%	196.7%	173.5%	128.6%	190.4%	161.6%	167.1%	1.9%	-1.1%	0.3%
売上原価	1,186	1,412	2,598	1,269	1,520	2,790	5,389	1,229	1,513	2,743
(原価率)	58.3%	57.8%	58.0%	62.8%	51.6%	56.2%	57.1%	59.2%	62.6%	61.1%
販売費および 一般管理費	1,008	926	1,935	989	921	1,911	3,846	864	838	1,703
(対売上比率)	49.5%	37.9%	43.2%	48.9%	31.3%	38.5%	40.7%	41.6%	34.7%	37.9%
営業損益	-157	103	-54	-237	502	265	211	-19	64	45
経常損益	-162	101	-61	-265	489	224	163	-37	60	22
当期損益	109	61	171	-284	446	162	333	-156	-3	-160

(単位:百万円)

ガイアホールディングス連結 貸借対照表

	2010年 12月期 期末	2011年 第1四半 期末	2011年 第2四半 期末
流動資産	12,331	11,519	11,499
現預金	5,294	4,674	4,687
売掛金	1,786	1,565	1,508
有価証券	4,588	4,301	4,288
棚卸資産	255	537	632
その他	430	478	419
貸倒引当金	-24	-37	-37
固定資産	3,023	3,985	3,860
有形固定資産	166	223	211
無形固定資産	1,954	2,846	2,765
のれん	75	997	937
ソフトウェア	1,692	1,585	1,514
ソフトウェア仮勘定	182	253	305
その他	4	9	8
投資その他の資産	902	915	883
投資有価証券	649	539	532
その他	252	376	350
資産合計	15,354	15,504	15,359

	2010年 12月期 期末	2011年 第1四半 期末	2011年 第2四半 期末
流動負債	1,470	1,776	1,637
買掛金	279	462	447
未払金	344	399	317
前受金	464	570	527
賞与引当金	77	94	75
その他	304	250	268
固定負債	2	16	13
負債合計	1,472	1,792	1,650
資本金	13,263	13,264	13,264
資本剰余金	—	0	0
利益剰余金	-743	-900	-904
自己株式	-8	-8	-8
評価換算差額等	-294	-323	-356
新株予約権	—	-47	-47
少数株主持分	1,664	1,727	1,760
純資産合計	13,881	13,712	13,709
負債・純資産合計	15,354	15,504	15,359

(単位: 百万円)

ガイアホールディングス連結 キャッシュ・フロー

	2010年 12月期期末	2011年 第1四半期末	2011年 第2四半期末
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,396	326	610
税金等調整前当期純利益	449	-66	-6
減価償却費	926	253	492
売上債権減少(△増加)	255	232	245
法人税等支払額・還付額	-9	-39	-60
その他	-225	-53	-60
投資活動によるキャッシュ・フロー	542	-1,181	-1,425
定期預金等の預入・払戻	255	90	108
投資有価証券取得・売却	-12	0	0
無形固定資産の取得	-984	-201	-413
その他	1,283	-1,071	-1,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	-30	1	-2
現金・現金同等物に係る換算差額	-58	26	11
現金・現金同等物残高の増減	1,851	-827	-805
現金・現金同等物の期末残高	9,578	8,751	8,772

(注)前受金の増減は売上債権の増減に含めております。

(単位:百万円)

ソフトウェア基盤技術事業 主要損益

	2010							2011		
	1-3	4-6	※参考 1-6月期	7-9	10-12	※参考 7-12月期	通期	1-3	4-6	※参考 1-6月期
売上高	783	1,269	2,052	817	1,635	2,452	4,505	747	948	1,696
(前年同期比)	-3.8%	54.2%	25.3%	-7.6%	61.2%	29.1%	27.4%	-4.6%	-25.3%	-17.3%
売上原価	462	705	1,167	505	659	1,164	2,332	483	475	958
(原価率)	59.0%	55.6%	56.9%	61.8%	40.3%	47.5%	51.8%	64.7%	50.1%	56.5%
販売費および 一般管理費	566	474	1,040	463	411	875	1,915	446	354	801
(対売上比率)	72.3%	37.4%	50.7%	56.7%	25.1%	35.7%	42.5%	59.7%	37.3%	47.2%
営業損益	-245	89	-155	-151	564	412	257	-183	118	-64

セグメント間の相殺消去及び修正(連結固有の手続き)前の売上並びに損益です。

(単位:百万円)

コンテンツ・サービス等事業 主要損益

	2010							2011		
	1-3	4-6	※参考 1-6月期	7-9	10-12	※参考 7-12月期	通期	1-3	4-6	※参考 1-6月期
売上高	1,259	1,173	2,433	1,222	1,313	2,535	4,969	1,332	1,468	2,800
(前年同期比)	—	—	—	—	—	—	—	5.8%	25.1%	15.1%
売上原価	726	709	1,436	773	873	1,647	3,083	749	1,039	1,788
(原価率)	57.7%	60.4%	59.0%	63.3%	66.5%	65.0%	62.0%	56.2%	70.8%	63.9%
販売費および 一般管理費	445	454	900	528	502	1,030	1,930	417	483	901
(対売上比率)	35.3%	38.7%	37.0%	43.2%	38.2%	40.6%	38.8%	31.3%	32.9%	32.2%
営業損益	87	9	97	-80	-62	-142	-45	164	-54	109

セグメント間の相殺消去及び修正(連結固有の手続き)前の売上高並びに損益です。

(単位:百万円)

セグメント別事業の状況

ソフトウェア基盤技術事業の業績状況

ガイアホールディングス株式会社
代表取締役 鈴木智也

総括（ソフトウェア基盤技術事業）

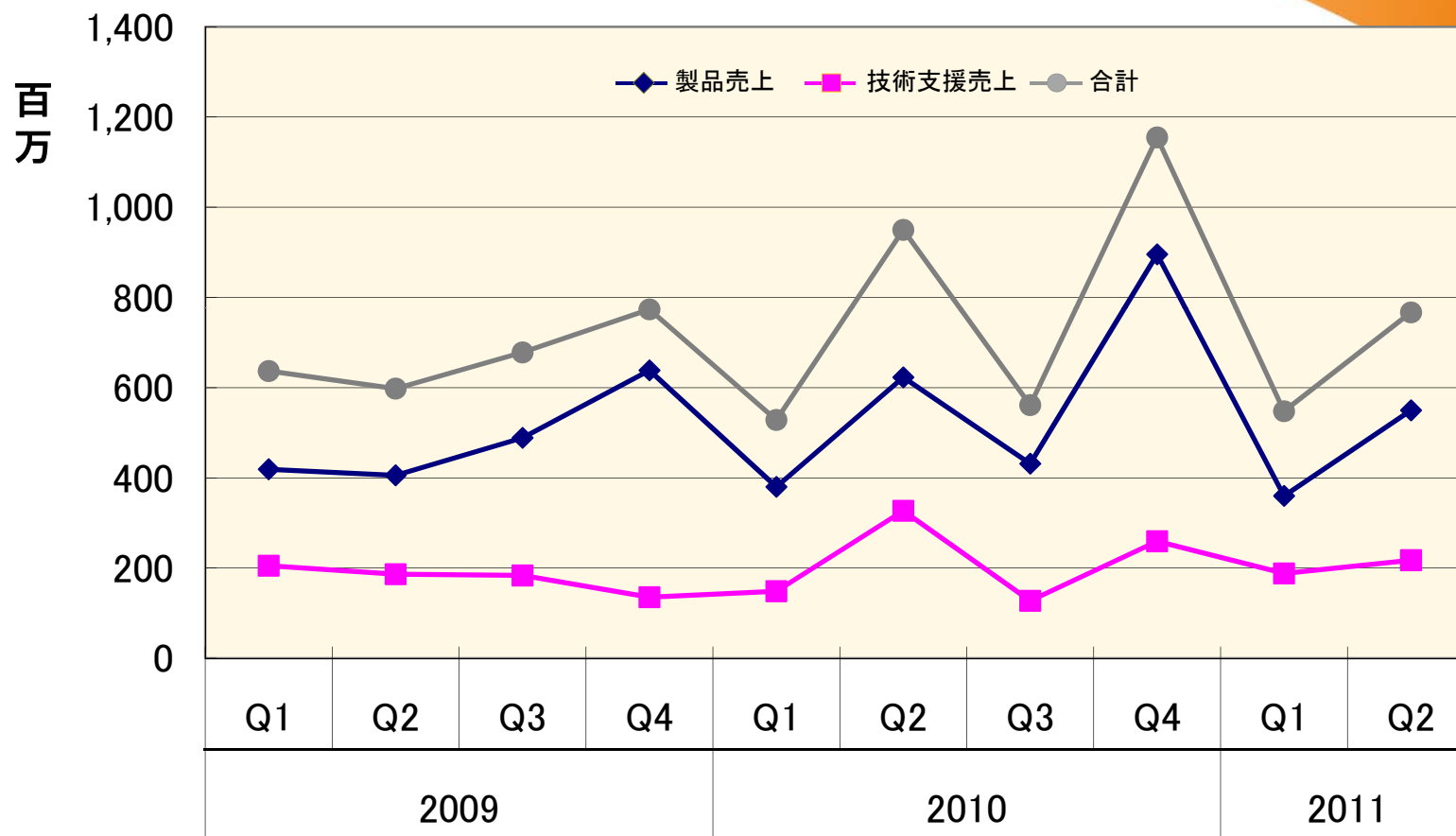
海外：

- 高機能フィーチャーフォンにおいてJBlendが引き続き強い需要があり、製品売上が堅調に推移
- MediaTek Inc. に続き、MStar Semiconductor Inc. のプラットフォームにもJBlendが採用されたことにより、更なる出荷台数増に期待
- Alipay.com Co.Ltd とのアライアンス等によるコンテンツ配信と、MediaTek、MStar等の携帯端末上のプラットフォームへの採用により、相乗効果が今後期待される

国内：

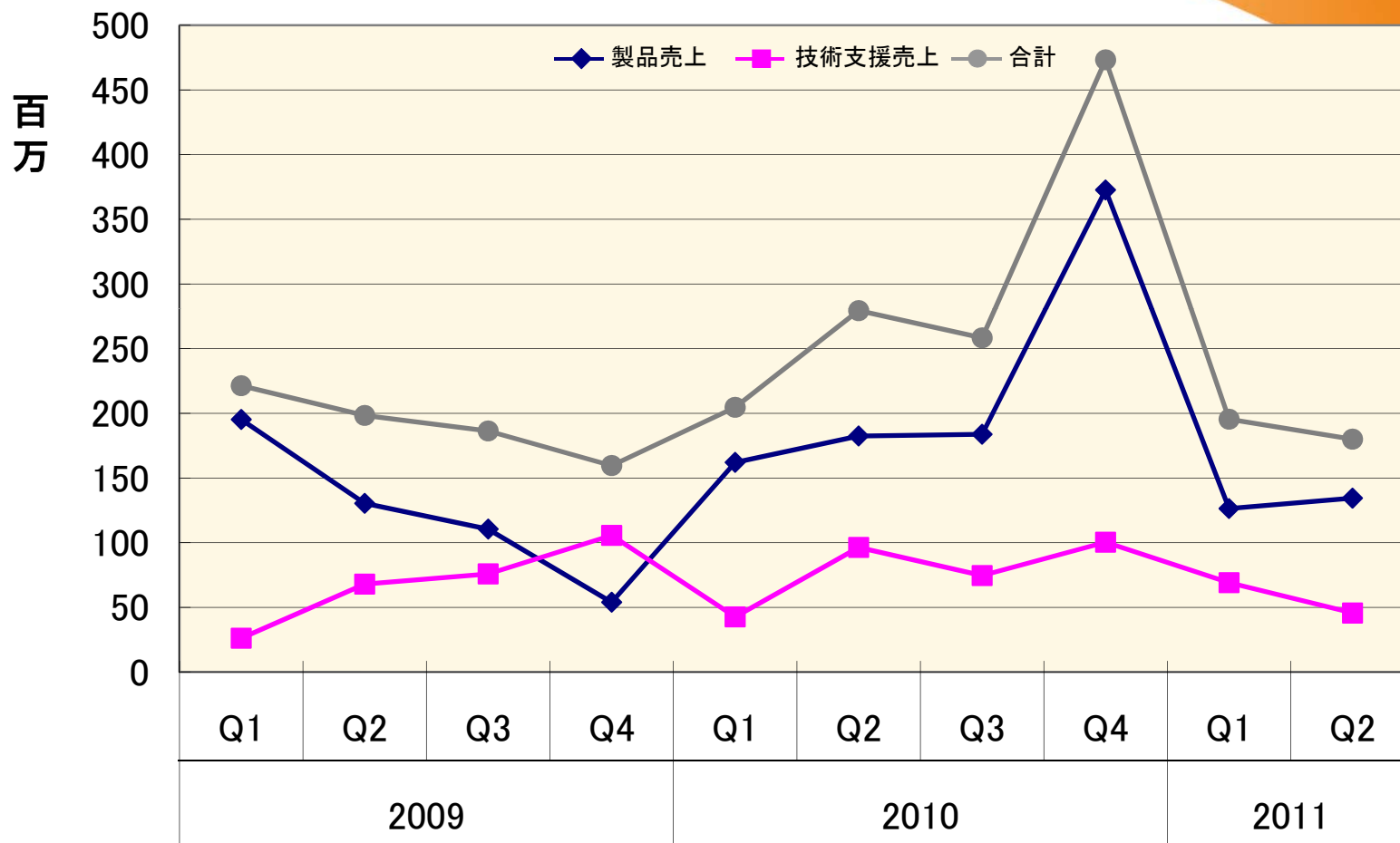
- スマートフォン比率が急速に増加するなか、JBlend及びemblendが高いシェアを維持し、前四半期比で製品売上増

品目別の売上推移（日本）



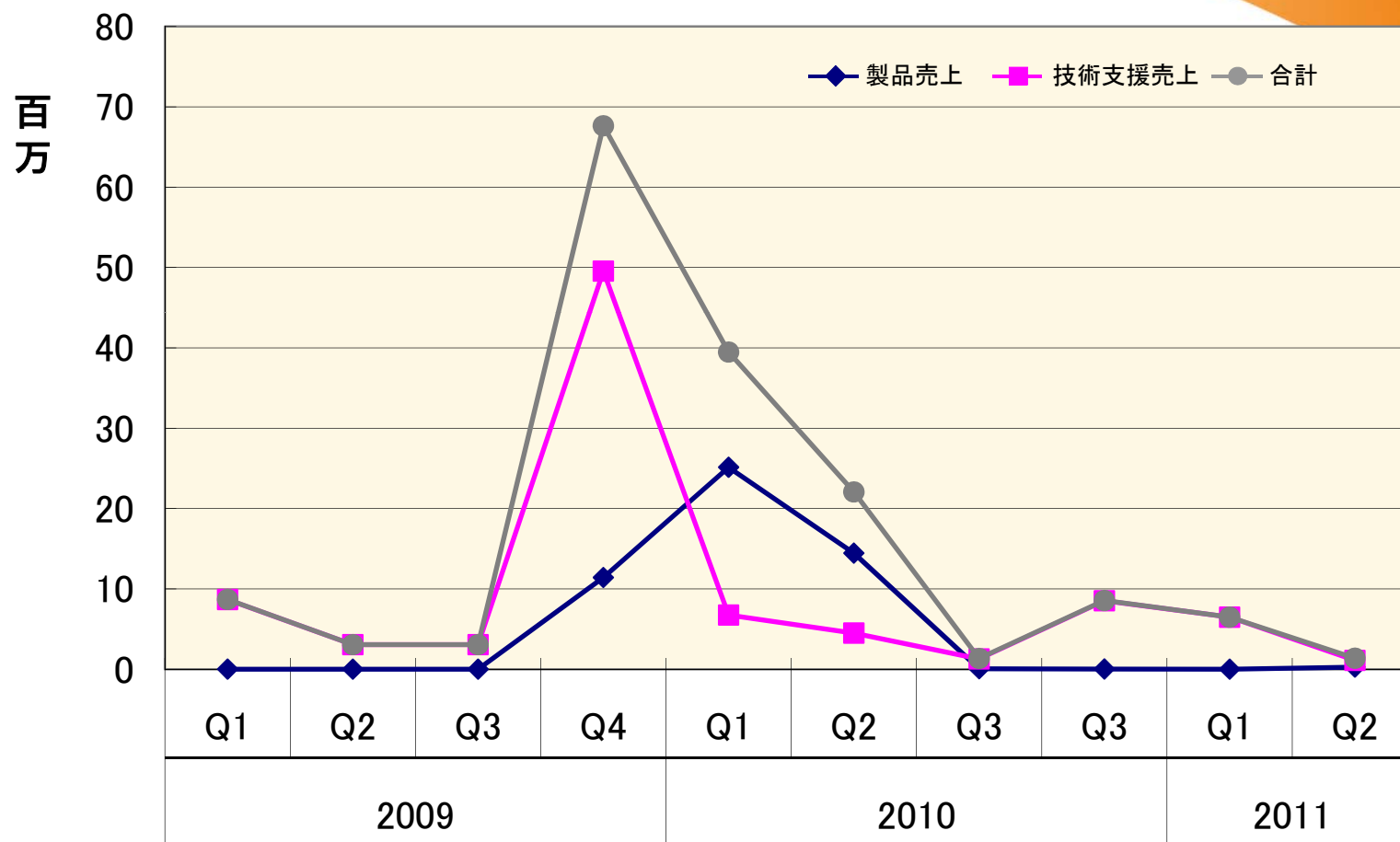
(注)このページのグラフは、地域ごとの売上の推移を実態として示すために、全期間について2011年第2四半期の期中平均レート (1INTD = 2.825JPY, 1USD = 81.71JPY, 1EUR = 118.11JPY) を使って外貨を円単位に換算することで、為替変動の影響を排除しています。また、地域の区分は顧客の所在地ではなく実際に営業・開発・サポートを行っている事業所が属する地域での区分となっております。

品目別の売上推移（アジア）



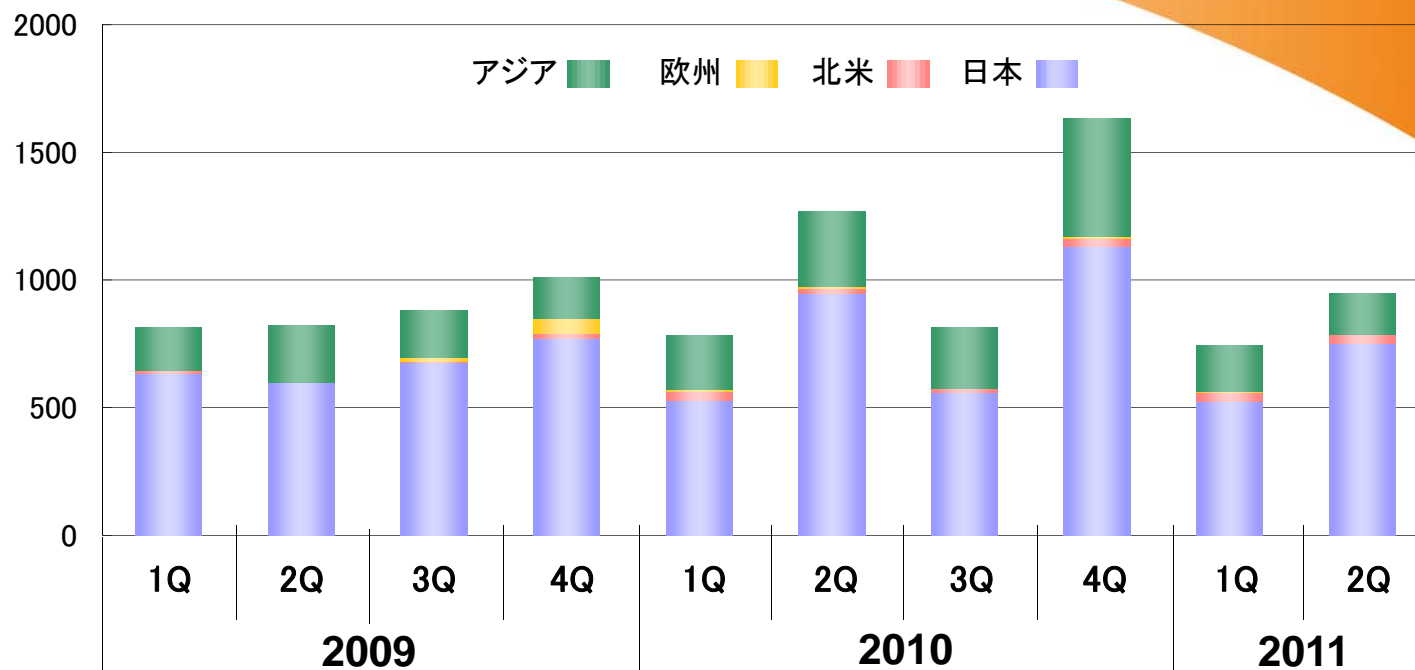
(注)このページのグラフは、地域ごとの売上の推移を実態として示すために、全期間について2011年第1四半期の期中平均レート(1INTD = 2.825JPY, 1USD = 81.71JPY, 1EUR = 118.11JPY)を使って外貨を円単位に換算することで、為替変動の影響を排除しています。また、地域の区分は顧客の所在地ではなく実際に営業・開発・サポートを行っている事業所が属する地域での区分となっております。

品目別の売上推移（欧米）



(注)このページのグラフは、地域ごとの売上の推移を実態として示すために、全期間について2011年第1四半期の期中平均レート(1NTD = 2.825JPY, 1USD = 81.71JPY, 1EUR = 118.11JPY)を使って外貨を円単位に換算することで、為替変動の影響を排除しています。また、地域の区分は顧客の所在地ではなく実際に営業・開発・サポートを行っている事業所が属する地域での区分となっております。

地域別売上高の推移



日本	636	597	678	773	528	949	561	1,132	525	752
北米	10	3	3	19	34	18	16	33	33	34
欧州	0	0	15	57	8	7	0	4	4	0
アジア	167	221	187	163	211	293	239	464	182	161
合計	814	823	884	1,014	783	1,269	817	1,634	747	947

(単位:百万円)

セグメント別事業の状況

コンテンツ・サービス等事業の業績状況

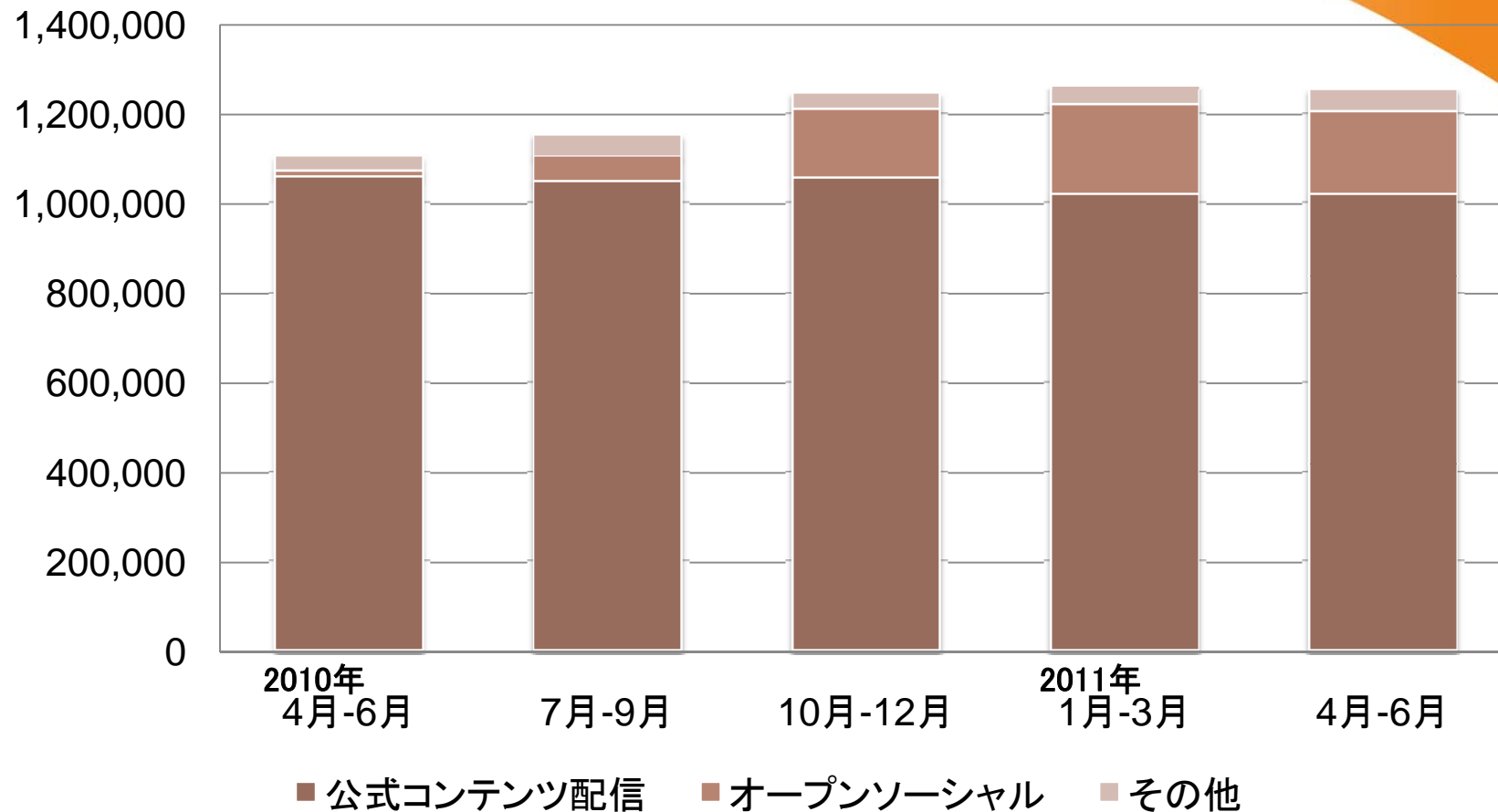
株式会社ジー・モード

株式会社ジー・モード
取締役 桑原敏道

営業概況

売上高推移

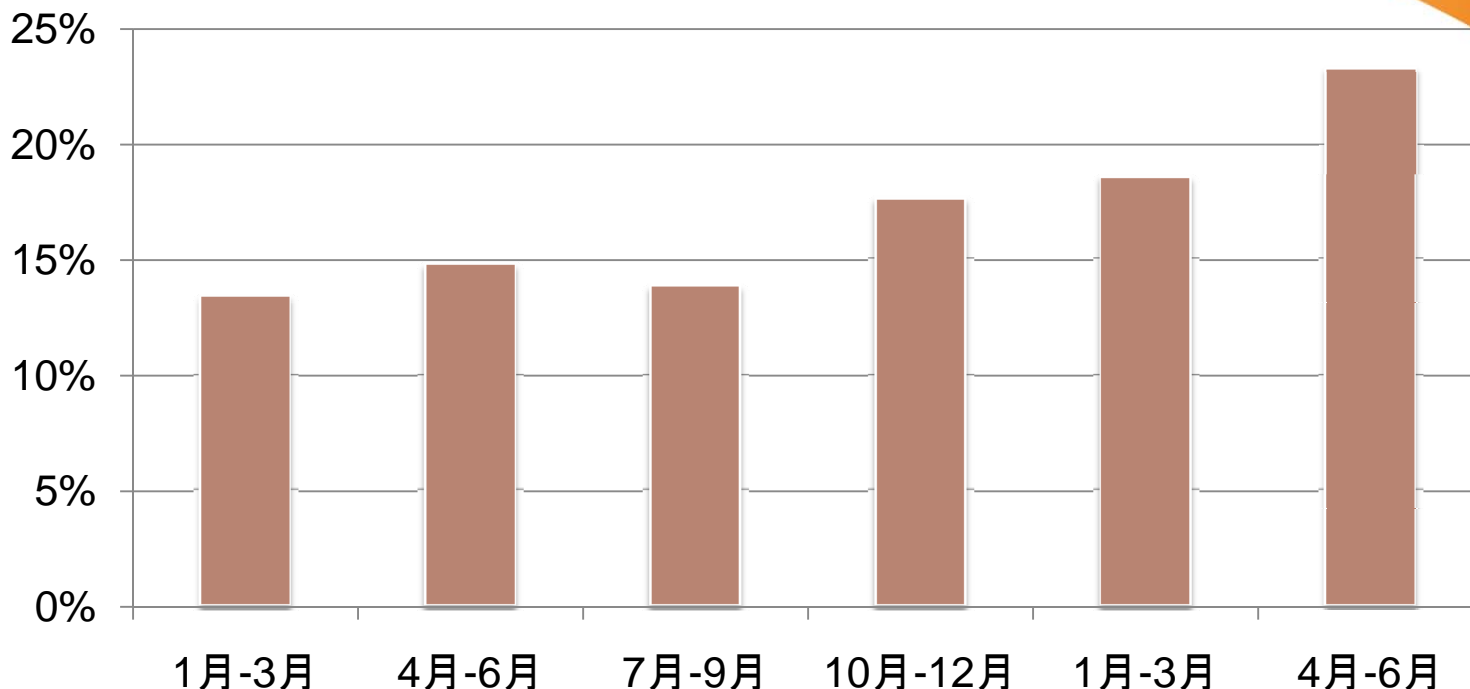
(単位:千円) 事業別会計期間値推移



公式コンテンツ配信事業の売上構成比が80%まで低下し、オープンソーシャル事業が2本目の柱として成長

公式コンテンツ配信事業

追加課金売上構成比推移



総合ゲームサイト「テトリス & Get プチアプリ」で展開する「ワンダーファームリゾート ぼくと妖精のしま」「ゴム犬のたまご」、専門ゲームサイトでは、競走馬育成シミュレーションゲーム「俺の馬」や人気RPG「フライハイトフロンティア」といった追加課金型コンテンツが売上に貢献。
公式コンテンツ配信事業のビジネスモデルを月額制から追加課金型へシフトし、スマートフォン化が加速する中でも売上を堅持。

公式一新作アプリ

100万人以上の有料会員を抱えるコンテンツの企画開発力



あつまれ天才麻雀
麻雀のような定番ゲームでも1局の時間を短縮して遊べる独自ルールを搭載するなど、G-modeオリジナルの要素が満載。



ゴム犬のたまご
癒し系のかわいいゴムキャラを育成する今年度の期待の追加課金型ゲームです。



恋勝！
流行の恋活をテーマにした恋活に勝てる?ゲームです。



ちゅら海物語

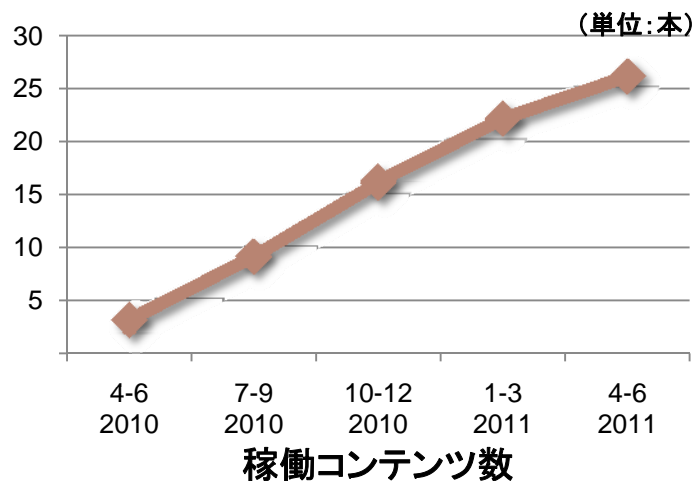
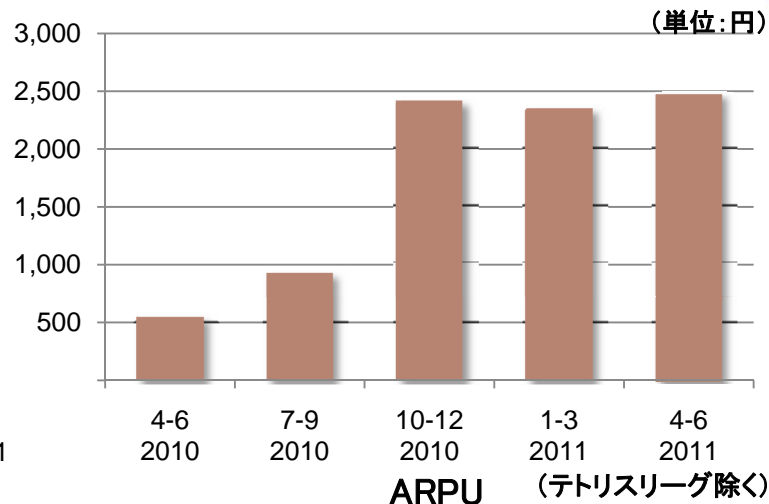
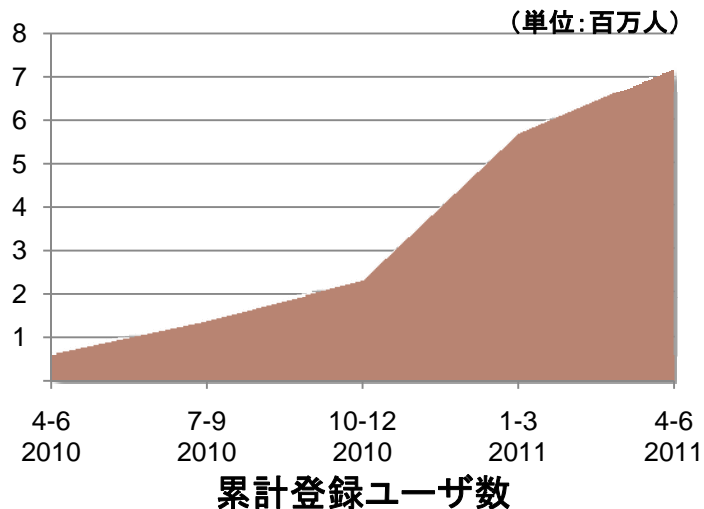
[7月の新作]

麻雀のような定番ゲーム、ARPU向上を目指した追加課金型ゲーム、流行や社会現象をテーマにした時事ネタのゲームや季節ものなど、広く多くのユーザに楽しんでもいただけるコンテンツを開発・配信。

→ 100万人以上の有料会員を継続して維持

オープンソーシャル事業

安定的に収益に貢献できる基盤を構築

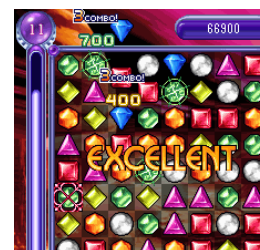
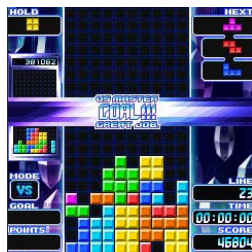


さまざまな課金モデル、ゲームジャンルのコンテンツをマルチプラットフォームで展開。

スマートフォン対応のコンテンツも投入。多くのコンテンツを投入することで浮き沈みなく安定的に収益に貢献できる基盤をつくる。



その他事業



任天堂3DSの最初のダウンロードアプリタイトルとして「ミステリー P.I.™～消えたフィルム～」をリリース。

ドコモマーケット iアプリストアへも月額アプリ・従量アプリを展開。

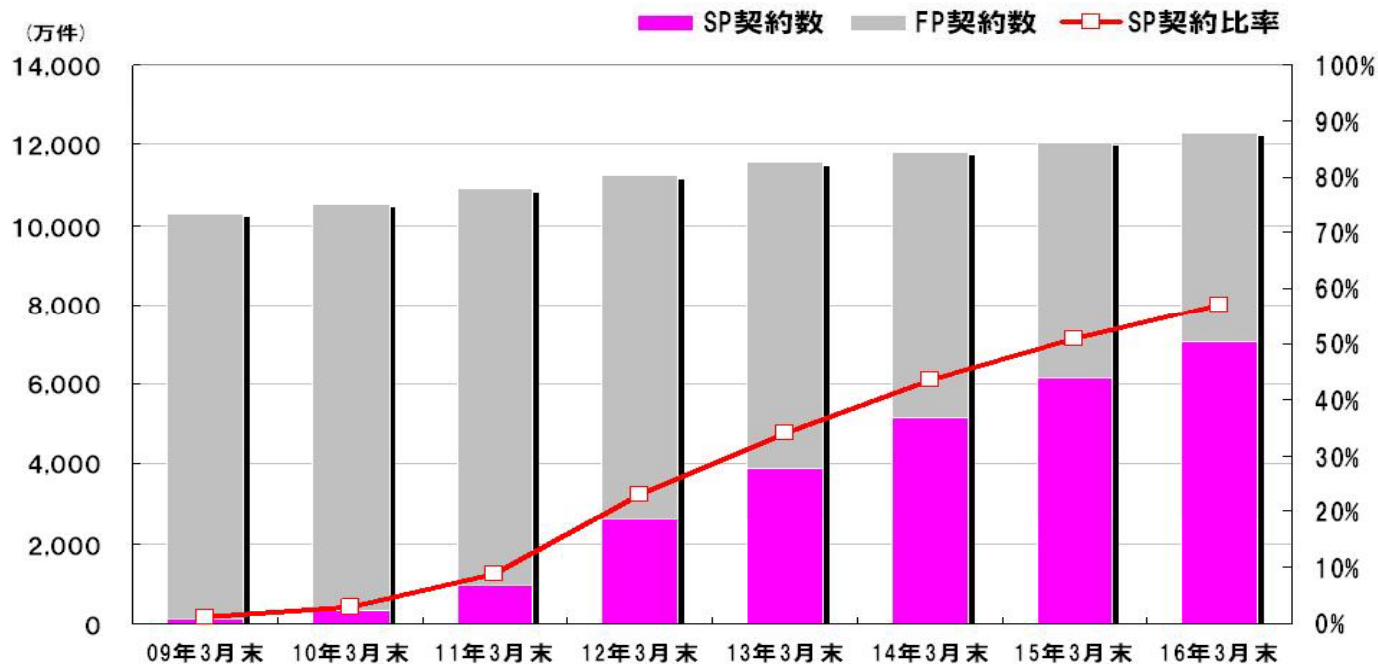
スマートフォン向けにも人気アプリを積極展開。



市場の概況と対策

スマートフォン契約者の動向

【スマートフォン契約数・比率の推移・予測】



出典:(株)MM総研 [東京・港]
2011年7月7日

SP:スマートフォン、FP:フィーチャーフォン

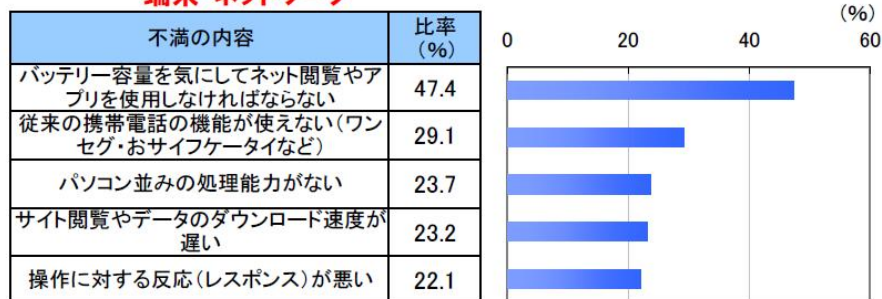
- スマートフォンの普及速度が予想を上回るスピードで進む。
2015年3月末にはスマートフォン契約者が占める割合は50%以上になると予想。
- スマートフォン対応コンテンツを速やかに市場投入。
 - 追加課金型ビジネスの強化による顧客単価 (ARPU) 向上。

スマートフォン利用者の意識

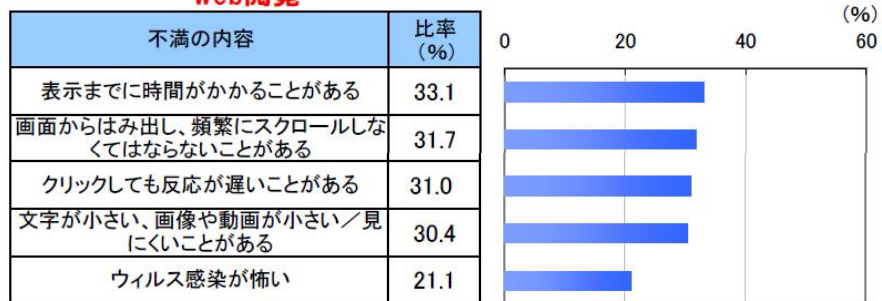
【図3】スマートフォンを利用して感じる不満

n=1,400 (スマートフォンユーザー)

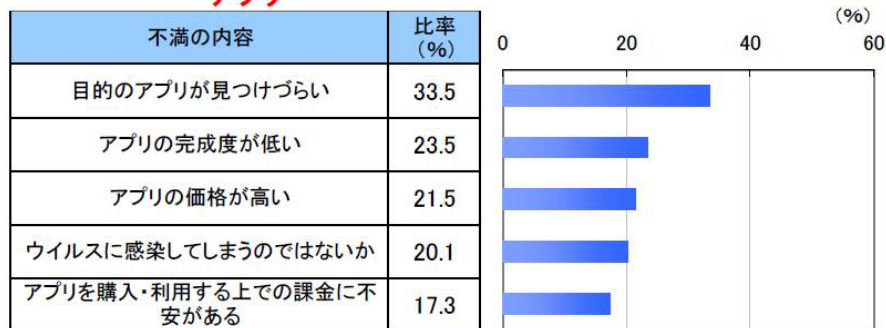
端末・ネットワーク



Web閲覧



アプリ



完成度の低いアプリが氾濫し、満足度の高いアプリがみつけづらい状況。

→ 安心して選んでもらえる『コンテンツブランド力』の強化。

特に、Android OSのスマートフォンは、機種間の動作が一定でなく、個人開発者がアプリの動作保証をすることが難しい。

→ 開発ノウハウと組織力を活かした『高品質』のコンテンツ提供。

出典:(株)MM総研 [東京・港]
2011年5月19日

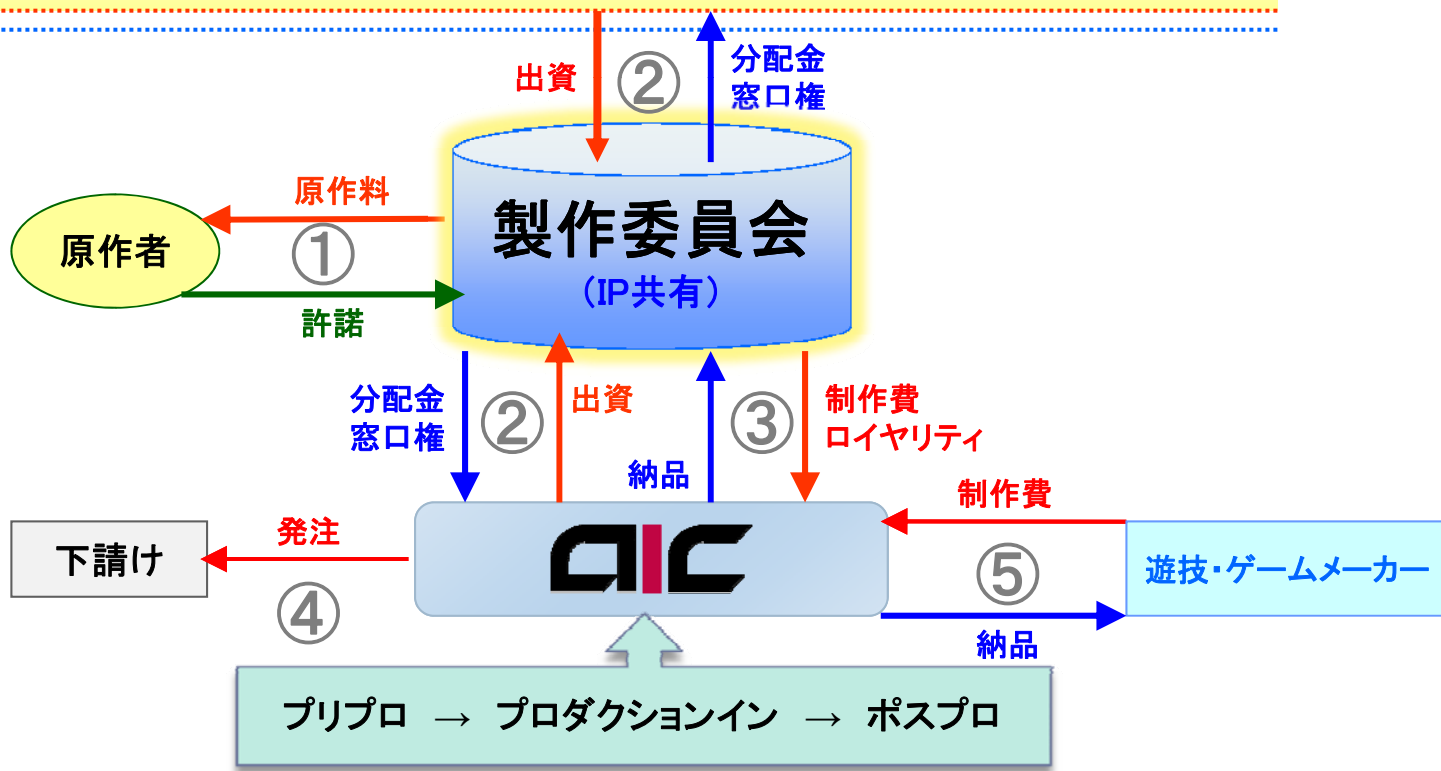
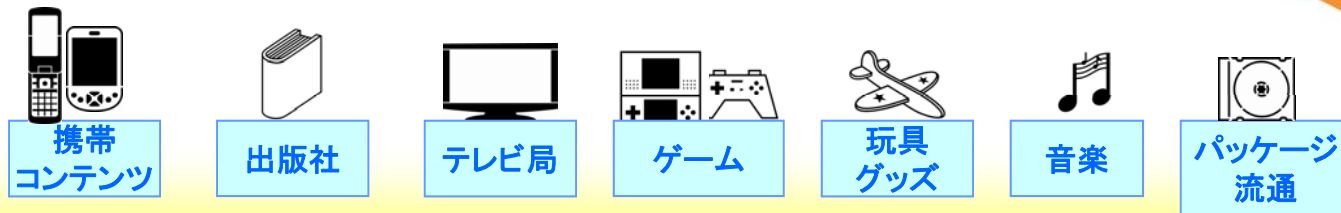
セグメント別事業の状況

コンテンツ・サービス等事業の業績状況

株式会社アニメインターナショナルカンパニー

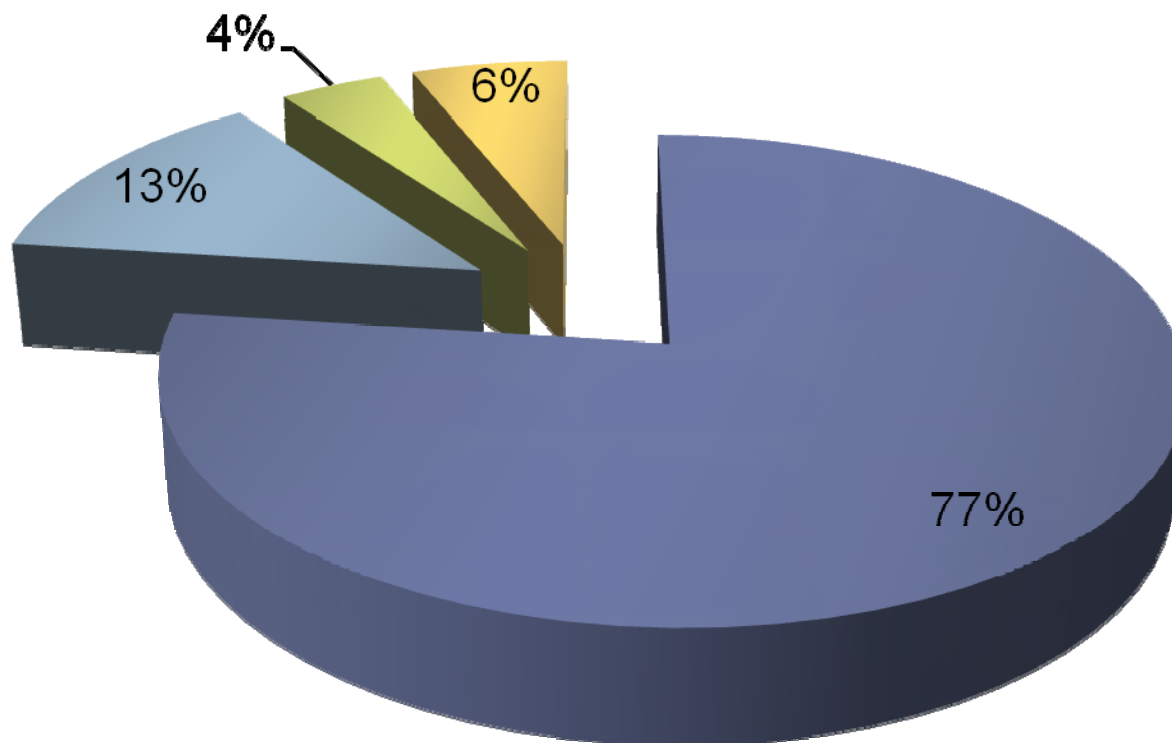
株式会社アニメインターナショナルカンパニー
代表取締役社長 三浦亨

AICアニメーション制作ビジネスモデル



売上構成比

■ TVアニメ ■ その他アニメ ■ ロイヤリティ・分配金 ■ その他



(2008～2010の3年間の平均)

当四半期の売上のハイライト

●売上は予想をほぼ達成

- ・劇場版「そらのおとしもの」公開…好調。DVDの売上も期待される
- ・「R15」「猫神やおよろず」の7月番組の納品が始まる

●戦略的な投資を続行

- ・劇場版「そらのおとしもの」
劇場作品としてハイクオリティで開発し、
DVD売上の大きな増加を狙う
- ・夏番組(7月～9月放送)
シリーズを通じた顧客をつかむため、
1話2話はハイクオリティ
⇒シリーズ全体で投資回収を予定

市場環境について

- 配信（オンデマンド・モバイル等）...増加
スマートフォン、タブレットPCが急速に普及すればさらに勢いも
- ビデオの販売...ブルーレイへのシフトもあり微増傾向
- TVアニメ放映本数...やや持ち直しの兆し
- 3Dアニメ...3D映像の浸透が通常アニメにも影響

中長期的な成長戦略-1

オリジナル作品の制作

受託自体の収益構造から商品開発を含む

ロイヤリティ主体の収益構造への変換




原作開発



中長期的な成長戦略-2

国際化



今後の需要が期待できる海外コンテンツ市場へ。
中国、東南アジア、MENA諸国においては
アニメーション人気と所得水準の高まりとともに
有力市場へ変貌していく。
既に活発な共同製作の引き合いもある。
世界の子供向けチャンネルへ番組を提供することにより、
商品ロイヤリティの収益を拡大。

中長期的な成長戦略-3

グループ内でのシナジー効果

横断的なチームを編成

単にアニメーション、ゲームというだけではない
スケール感のある展開を目指す！



グループの事業戦略 ～足し算から掛け算へ～

ガイアホールディングス株式会社
取締役会長 郡山龍

2011年12月期通期連結業績予想

ガイアホールディングス株式会社
代表取締役 鈴木智也

2011年12月期 通期連結業績予想



2011年8月11日に通期連結業績予想を修正いたしました。

	前回発表予想	今回発表予想
売上高	9,500百万円	10,885百万円
営業利益	350百万円	413百万円
経常利益	270百万円	380百万円
当期純利益	25百万円	59百万円
一株当たり当期純利益	246.74円	582.22円

ありがとうございました。